



## 2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年7月27日

上場会社名 大丸エナウイン株式会社 上場取引所 東  
コード番号 9818 URL <http://www.gas-daimaru.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 古野 晃  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員財務部長 (氏名) 塚本 晃久 TEL 06-6685-5106  
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 -  
四半期決算補足説明資料作成の有無: 無  
四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	6,818	△5.0	151	△31.0	176	△28.5	105	△61.0
2023年3月期第1四半期	7,175	26.8	220	5.5	246	7.8	269	56.8

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 82百万円 (△45.7%) 2023年3月期第1四半期 152百万円 (△22.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	13.80	-
2023年3月期第1四半期	35.37	-

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	20,806	13,568	65.2
2023年3月期	21,811	14,229	63.3

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 13,568百万円 2023年3月期 13,799百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	11.00	-	12.00	23.00
2024年3月期	-	-	-	-	-
2024年3月期(予想)	-	11.00	-	12.00	23.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,000	△2.1	1,200	16.0	1,270	13.4	770	16.5	101.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	8,046,500株	2023年3月期	8,046,500株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	426,829株	2023年3月期	426,819株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	7,619,674株	2023年3月期1Q	7,619,681株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 .....	5
第1四半期連結累計期間 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(企業結合等関係) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、原材料の調達コスト上昇が一服し、新型コロナウイルス感染症の「5類感染症」への感染分類変更や賃金上昇による消費押し上げ見通しを背景に、回復傾向となっております。この間の欧米経済は金融引き締めに伴う減速感があり、国際商品市況は落ち着いております。先行きについては、引き続き海外の地政学リスクや温暖化対応に加えて、さらなる価格転嫁による消費減速やインバウンド需要への労働力不足等の懸念があり、不透明な状況が続いております。

このような環境のもとで、当社グループの売上高は、前連結会計年度第2四半期より株式会社クサネンの損益を連結したこと及び当連結会計年度第1四半期より株式会社岩崎工業所の損益を連結したことにより増収となったものの、リビング事業においてLPガスの仕入価格に連動する販売単価が下落したことによる減収等により、6,818百万円と前年同四半期と比べ356百万円(5.0%)の減収となりました。

損益面では、売上高が減少したものの、売上総利益は、株式会社クサネン及び株式会社岩崎工業所の損益を連結したこと等により、2,357百万円と前年同四半期と比べ170百万円(7.8%)の増益となりました。販管費は、株式会社クサネン及び株式会社岩崎工業所の損益を連結したことによる増加等により、2,205百万円と前年同四半期と比べ239百万円(12.2%)増加し、営業利益は、151百万円と前年同四半期と比べ68百万円(31.0%)の減益となりました。

営業外収益及び営業外費用を加減算した経常利益は、176百万円と前年同四半期と比べ70百万円(28.5%)の減益となりました。法人税、住民税及び事業税等控除後の親会社株主に帰属する四半期純利益は、105百万円と前年同四半期と比べ164百万円(61.0%)の減益となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

#### ① リビング事業

当セグメントにおきましては、前連結会計年度第2四半期より株式会社クサネンの損益を連結したこと及び当連結会計年度第1四半期より株式会社岩崎工業所の損益を連結したことにより増収となったものの、LPガスの仕入価格に連動する販売単価が下落したこと等により、売上高は、4,783百万円と前年同四半期と比べ329百万円(6.4%)の減収となりました。

#### ② アクア事業

当セグメントにおきましては、「知床らうす海洋深層水純水ブレンド」(エフィールウォーター)の販売本数が増加し、売上高は、300百万円と前年同四半期と比べ2百万円(0.9%)の増収となりました。

#### ③ 医療・産業ガス事業

当セグメントにおきましては、在宅医療機器の販売や医療ガスの販売が減少したこと等により、売上高は、1,735百万円と前年同四半期と比べ29百万円(1.7%)の減収となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間の資産合計は20,806百万円となり、前連結会計年度末と比べ1,005百万円の減少となりました。この主な要因は、現金及び預金の増加163百万円、受取手形、売掛金及び契約資産の減少862百万円、電子記録債権の増加45百万円並びに関係会社株式の減少288百万円であります。

当第1四半期連結会計期間の負債合計は7,237百万円となり、前連結会計年度末と比べ344百万円の減少となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金の減少558百万円、電子記録債務の減少35百万円、短期借入金の増加120百万円、未払法人税等の減少316百万円並びに長期借入金の増加381百万円であります。

当第1四半期連結会計期間の純資産合計は13,568百万円となり、前連結会計年度末と比べ660百万円の減少となりました。この主な要因は、資本剰余金の減少222百万円及び非支配株主持分の減少429百万円であります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想数値は2023年5月11日に公表しました業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,591,964	3,755,908
受取手形、売掛金及び契約資産	4,248,091	3,385,384
電子記録債権	223,073	268,954
商品及び製品	782,381	808,360
その他	575,959	547,124
貸倒引当金	△26,306	△22,087
流動資産合計	9,395,163	8,743,643
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,763,444	2,766,438
機械装置及び運搬具(純額)	616,477	598,905
土地	3,671,547	3,671,547
リース資産(純額)	287,351	290,781
その他(純額)	1,051,468	1,073,160
有形固定資産合計	8,390,288	8,400,833
無形固定資産		
のれん	1,771,659	1,743,558
顧客関連資産	778,687	763,424
その他	83,142	78,904
無形固定資産合計	2,633,489	2,585,888
投資その他の資産		
投資有価証券	717,672	682,702
関係会社株式	297,797	9,400
繰延税金資産	86,609	92,378
その他	292,843	293,143
貸倒引当金	△2,086	△1,887
投資その他の資産合計	1,392,836	1,075,737
固定資産合計	12,416,614	12,062,459
資産合計	21,811,777	20,806,103

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,424,752	1,866,442
電子記録債務	1,036,174	1,000,790
短期借入金	60,000	180,000
1年内返済予定の長期借入金	536,726	644,184
リース債務	110,843	112,347
未払法人税等	361,777	44,853
役員賞与引当金	26,400	5,250
その他	799,554	748,872
流動負債合計	5,356,228	4,602,740
固定負債		
長期借入金	1,120,903	1,502,720
リース債務	204,686	207,088
繰延税金負債	325,052	352,198
役員退職慰労引当金	338,658	183,729
退職給付に係る負債	25,089	26,091
その他	211,463	362,612
固定負債合計	2,225,853	2,634,440
負債合計	7,582,082	7,237,181
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	870,500	870,500
資本剰余金	1,189,126	967,075
利益剰余金	11,820,874	11,834,606
自己株式	△305,824	△305,837
株主資本合計	13,574,676	13,366,344
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	225,119	202,577
その他の包括利益累計額合計	225,119	202,577
非支配株主持分	429,899	—
純資産合計	14,229,695	13,568,922
負債純資産合計	21,811,777	20,806,103

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	7,175,082	6,818,877
売上原価	4,988,291	4,461,349
売上総利益	2,186,791	2,357,528
販売費及び一般管理費	1,966,531	2,205,658
営業利益	220,259	151,869
営業外収益		
受取利息	0	71
受取配当金	12,404	14,055
受取賃貸料	2,706	6,711
その他	13,506	9,819
営業外収益合計	28,617	30,659
営業外費用		
支払利息	1,930	2,610
不動産賃貸費用	—	2,032
その他	164	1,500
営業外費用合計	2,095	6,143
経常利益	246,781	176,385
特別利益		
固定資産売却益	1,646	9,904
投資有価証券売却益	160,273	1,570
特別利益合計	161,920	11,475
特別損失		
固定資産除売却損	2,223	3,357
特別損失合計	2,223	3,357
税金等調整前四半期純利益	406,479	184,503
法人税、住民税及び事業税	92,001	44,447
法人税等調整額	44,987	34,887
法人税等合計	136,989	79,334
四半期純利益	269,489	105,168
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	269,489	105,168
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△117,366	△22,542
その他の包括利益合計	△117,366	△22,542
四半期包括利益	152,123	82,625
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	152,123	82,625

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(企業結合等関係)

(共通支配下の取引等)

子会社株式の追加取得

当社は、2023年4月27日開催の取締役会において、当社の連結子会社である株式会社クサネンの株式を追加取得し、完全子会社化することを決議いたしました。また、2023年5月2日付で株式譲渡契約を締結し、同日付で株式を取得いたしました。

## (1) 取引の概要

## ① 結合当事企業の名称及びその事業の内容

結合当事企業の名称：株式会社クサネン

事業の内容：LPガス販売、住宅リフォーム、ガス機器・オール電化機器販売等

## ② 企業結合日

2023年5月2日（みなし取得日 2023年4月1日）

## ③ 企業結合の法的形式

非支配株主からの株式取得

## ④ 結合後企業の名称

変更はありません。

## ⑤ その他取引の概要に関する事項

株式会社クサネンは、1966年の設立以来、滋賀県草津市を中心に取引先との信頼関係を構築し55年という長きにわたってLPガス販売、住宅リフォーム等を行っており、地域密着企業として頑強な営業基盤を持っております。一方、当社は、近畿圏を中心にLPガス、住宅設備機器の販売を主とし、ミネラルウォーターの製造及び宅配、在宅医療機器のレンタル及び医療産業ガス等の販売事業を営んでおります。滋賀県での戦略的な事業エリア拡大と強化のために、2022年7月1日に同社の株式を取得し、連結子会社といたしました。

当社グループにおける同社との連携強化を図るため、同社の株式の全てを取得し、当社の完全子会社化することといたしました。

## (2) 実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」に基づき、共通支配下の取引等のうち、非支配株主との取引として処理しております。

## (3) 子会社株式を追加取得した場合に掲げる事項

被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金及び預金	651,950千円
取得原価		651,950千円

取得原価 651,950千円

## (4) 非支配株主との取引に係る当社の持分変動に関する事項

## ① 資本剰余金の主な変動要因

子会社株式の追加取得

## ② 非支配株主との取引によって減少した資本剰余金の金額

222,050千円